

ゆたかな労働と生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会

〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 525

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
あさやけ喜平橋食堂	小平市上水南町 2-23-21-5	TEL 042-312-0793
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



もらったボーナスで楽しいことをやるうと外出の企画を立てています。写真はいちご狩りでの集合写真。いちごをたくさん食べたあとです。

いちご狩りをしたよ

あさやけ作業所

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



音楽を聴いたり動画を観るのがとっても好き。細かい作業も大得意。

広瀬 温大さん
(あさやけ風の作業所)



当初はなかなか馴染めず班の中に入ることができず職員と二人でホールで過ごしていたそうです。それでもご本人の努力や頑張りで今ではしっかり班の部屋に入ることができ馴染んで過ごしています。所属はあおぞら班です。

温大さんは見た目は大柄なのですがとても細かい作業を得意としています。

例えばビーズ作業では、ビーズの穴にテグス(細いシリコンゴム)を通す作業なのですが皆さん大体直径1cm以上の大きなビーズなら通せるのですが、温大さんは直径5mmにも満たない小さなビーズに楽々通す事が出来ます。これは温大さんとは一人の方しか出来ない大技です。

ビーズの色塗りやニス塗りも温大さんは丁寧に仕上げてくださいます。

ベルマークの仕分けもとても小さなベルマークを綺麗に点数別に分けてくれます。これはとても根気がいる作業ですが苦にすることなく楽しんでやっています。

ペットボトルのリサイクルは洗ったペットボトルをセブイレブンの回収機に入れる作業なのですが、車に乗るのが大好きな温大さんは必ずついてきてくれます。ですが、回収機にペットボトルを入れることは滅多にやってくれません。そこはもう少し努力が必要かな。

初めは班にも入れなかった温大さんが今ではあおぞら班のメンバーとしてしっかり作業していることはとても大きな成長だと思っています。

スマップや嵐の曲が好きなのは知っていますがヘッドホンを聴いているためもっとたくさん聞いています。聴いている曲を口ずさむのですが、まあ、歌がとても上手です。温大さんが音程を外すことはほとんどありません。羨ましい。

動画は本当に色々ジャンルのものを観ています。お笑い、アイティストのライブ、ゲームのプレイ動画。それだけ色々なものに興味があるというのはいつても感心させられています。

趣味を大切にすることもあさやけで活躍できることを心から願っています。

サングリーンでは、「きょうされんふきん」を中心とした縫製品の製造販売、米ぬか石けんの「セモラ」や「アクアモック」の製造販売を主な作業として現在活動しています。

サングリーンの製品を長年ご愛用くださっている方々のおかげで、コロナ禍でも途切れることなく作業を続けられていましたが、対面での販売の機会が少なくなっていました。以前は、KODAIRAわいわいバザールや、作業所を解放して地域の方に足を運んで頂いていた夏祭りなどもあり、自分たちが作った商品を直接お客様とやり取りをしな

地域(社会)との繋がり

サングリーン
丸山 就平

の連続でした。

そんな日々が続いていましたが、昨年数年ぶりにサングリーンでの夏祭りが再開できたこと、地域でのイベントに参加できる機会も少しずつ戻ってきたこと、先日は東都生協協同組合の組合員さん向けのセモラ石けんの洗浄体験をもらう学習会に伺えたことなど、ようやく対面でのお客様とのやり取りが再開されつつあり、嬉しく感じています。

「きょうされんふきん」や「米ぬか石けん」の他にも、一つひとつ丹精込めて作ったエプロンやブックカバー、テイペアなどの縫製品、UVレジンや羊毛フェルトを使った新商品の開発もこの一年チカラを入れていきます。試行錯誤の連続で、みんなで四苦八苦しながら作っています。サングリーンや各地の販売でも取り扱っておりますので、気になる方は是非一度手に取ってみただけだと幸いです。

◎ししゅう付き染めはんかち

動物や虫、果物のワンポイントが入った染めはんかちです。なんとも言えないかわいいししゅうが人気ですが、植物染料で染めた自然の色と、がーぜの肌触りの良さも人気の一つです。これからさらに新しいししゅうを開発中ですので楽しみに☆



◎ししゅうふきん

メンバーの絵をししゅうしたカラフルなふきんです。絵の良さをそのままふきんにしました。もったいなくて使えない!という声もありますが、鷹の台作業所の製品はプレゼントに購入される方も多いですので、ぜひ大切な人へのプレゼントにもご利用ください!



あさやけ鷹の台作業所 自主製品班のとりくみと商品紹介

鷹の台作業所の自主製品班は、染め物織り物を中心にそのほか小物製作にも取り組んでいます。「あさやけの染め物」としてコダイラブランドに認定されている染め製品は、夏は藍染め、冬は植物染料で染めた糸を使って織ったマフラー、といったような季節を感じられる製品作りを大事にしています。ひとつひとつ心を込めて作った1点物です。

今年度は販売にもたくさん参加しました。メンバーも販売に参加し、自分で作ったものを自分で説明できるようになりました。来年度さらに地域の方々に鷹の台作業所の自主製品を知ってもらえるようにがんばっていきたくと思っています。

並木大さん

自主製品はどうですか?
「いいかもしれない!織りと刺し子作業がいい。動物と果物のワンポイントの刺しゅうが楽しいです。刺し子とワンポイントをやっていきたくです。ミシンもやっていきたくです。」



内倉健助さん

刺しゅうや織りねこ織り犬をやっています。これからウサギの織りもやりたい。織りだから揚げやおにぎりもやりたい。これから桜の枝を煮出したり、畑の藍の葉や藍の液で染めて販売をしたいです。たんぼぼでも染めたい。



宇津本海さん

自主製品で何の仕事をしていますか?

「オーナメント、ビー玉

絞り、染め、絵」

仕事楽しいですか?

「楽しいです」

仕事大変ですか?

「大丈夫です」

「オーナメント楽しい!」



鈴木慎一さん

ふきんや染め、木を切ったり、販売に行ったり織りをゆったりするのが楽しいです。自主製品でこれからもふきんの仕事や木を切る仕事を頑張ってやっていきたいです。職員の指示を聞きながら頑張りたいです。いろいろな仕事をしながら販売に備えていきたいです。



荒井豊さん

約9年自主製品で仕事をしています。布切り、アイロン、織り染めなどやったね。楽しい仕事は糸の媒染や糸の染め。これからマフラー織りを頑張ります。



支援センターあさやけ プログラム活動

支援センターあさやけでは、コロナでの規制を緩和し、飲食のプログラムを季節に合わせて、開催しました。どのプログラムも大好評で、毎回多くのメンバーさんが参加していただき、楽しい時間をみなさんと過ごしています。また、支援センターでは様々なプログラムを日々開催しています。今年行ったプログラムの中で、今回は「音楽の時間」「ピアサポートなかま会」についてみなさんに紹介します。



夏のお楽しみ会

8月29日(火)に開催しました。



交流室での飲食が可能になり、初の飲食系のプログラムとなりました！久しぶりにメンバーのみなさんと一緒に、お昼の時間を過ごしました。そうめんとフルーツポンチを味わいながら、夏を感じられるお楽しみ会でした。そうめんもフルーツポンチも完食し、とても楽しい時間を過ごすことができました。

クリスマス会

12月21日(火)に開催しました。



スポンジやタルトにお好みのデコレーションをして、色々なケーキが仕上がりました。メンバーのみなさんとクリスマスソングを歌って楽しみました。あさやけサタが、プレゼントのボードゲームを届けてくれました。お笑いトリオも登場し、笑いも届けてくれました！



おしるこを食べよう会

これまでの元旦の開所に代わり、今年は1月30日(火)に「おしるこを食べよう会」を開催しました。おしるこの他に、クリームあんみつも追加し、とても好評でした。冷えた体がぽかぽかと暖まる会となりました。



♪音楽の時間♪

音楽の時間は毎週第3火曜日に行っています。みなさんと楽器を演奏しながら歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりします。



ピアサポートなかま会

ピアサポートなかま会は第4木曜日に行っています。みなさんが日頃抱えている思いを話し合う場です。



とうたす通信 No.344 から あさやけ風の作業所



「棟方志功展」

柳原 昭三

昨年11月に国立近代美術館で開催していた棟方志功展を見に行きました。作品はどれもこれも、面白い版画でした。棟方志功展に行ったことで、都会に出る勇気ができたことは、僕にとってとても嬉しいことです。これからは、どんどん展覧会に行こうかと考えています。下記の写真は、棟方志功展で一番面白いと感じた版画です。



「アゼリアへの宿泊意気込み①」

加部 紡

今週はショートステイ先のアゼリアに宿泊をする週です。一泊二日の予定で少し緊張気味です。学生時代に非営利活動法人サポートクラブあすなろの家でショートステイをしたことはありますが、アゼリアでは初めてです。きっと楽しい一日となるかと思えます。今からどのように過ごすか、また、担当の職員さんと何を話そうかなど考えてゆきたいと思えます。アゼリアに入所されている作業所の方とも、親睦を深めてゆきたいと思えます。今回はお試しなので、慣れてきたら一泊ではなく二泊三泊四泊と増やしてゆきたいと思えます。同性の職員さんなので、青年期特有の話がしたいと思えます。私物のタブレット端末やノートパソコンを持ち込んで良いとのことでしたので何を観ようか考えながら楽しんで過ごしたいと思えます。

とうたす通信は一九八五年に班のメンバーが「全国の作業所の人たちとお客様にとつたす班のことを知っていただきたい！」と思ったのがきっかけで始まりました。現在もその思いを持ちつつ、変わらないメンバーが作成を担当して奇数月のみ発行しています。KAZE通信は職員が原稿を担当することもあるのに対し、とうたす通信は班のメンバーが主に原稿を担当して作成しています。内容は多岐にわたり面白いですが、気になる方は是非読んでみてくださいね！

あさやけ鷹の台作業所の春の新作

☆春の新作です。
お気軽にお問い合わせください。



綿100%の肌触りの良いストールです。
やまももやびわなど植物染料で春らしいパステルカラーに染めました。これからの季節に大活躍のストールです。

- ・綿100%
- ・55×180cm
- ・価格3000円

あさやけ鷹の台作業所 ART SHOP
042-346-2167

廃品回収のお知らせ

2月の廃品回収の回収量は5,700kgでした。内訳は新聞3,310kg、雑誌・ダンボール2,390kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて76,390円でした。

次回は4月20日（土）が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。

■回収品は玄関前にお出してください。回収時間は午前9時から12時30分の予定です。